



施工説明書

外装用羽目板

この度は天龍木材㈱の製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。お買い上げいただいた商品をきれいに仕上げ、
最良の状態でご使用いただくため施工前に必ず「施工説明書」をお読みいただき正しく施工してください。

無垢羽目板外装用 施工手順

施工前のご注意

- 商品到着時にご注文内容に基づいた数量がお手元に届いたか必ずご確認ください。
- 商品到着時に重大な破損が無いかをご確認ください。商品に問題があると思われる場合は必ず施工前にご連絡ください。
施工後のクレームに付いては基本的にお受けできません。
- 商品自体に重大な損傷が見受けられない梱包資材の破れや傷については、交換等の対象外となります。
- 商品は木製商品です。荷受け時のフォークリフトやレッカーのワイヤー、荷吊りロープ等で傷を付けない様に十分注意してお取り扱いください。
- 現場や倉庫での保管の際は水のかからない場所で桧木や台木の上に保管し地面には直接置かないでください。
また、長い時間立てかけた状態で保管しないでください。材料が反る場合があります。

1/下地

- 柱・間柱・胴縁は乾燥した反りの無い物を使用し、下地合板上に防水シートを貼り、防水シート上に胴縁を303mm～455mm間隔で施工してください。
- 外壁の窓周りは防水シート上に防水テープで水が入り込まない様にしっかりと水養生を行ってください。
- 胴縁は通気胴縁等を使用して頂くことより下地と羽目板が乾燥し不具合の起きる可能性が減少します。

2/施工

- 天然の無垢です。節や辺材を含み1枚1枚色柄が異なります。施工前に仮並べを行い風合いのバランスを確認してください。
- 商品には様々な節が混入します。主観によって材料を切り使いしてください。カットして施工する場合は胴縁間隔に合わせて切り落としてください。

【横貼りの場合】

- 横貼りの場合は雄実を上に向け下地に釘打ちして羽目板を固定してください。
この場合、柱・間柱・胴縁等に幅方向で2ヶ所に釘を打ち接着剤を併用して確実に固定するようにしてください。

【縦貼りの場合】

- エンドマッチ付の商品は雄実を上に向け下地に釘打ちして羽目板を固定してください。
この場合、柱・間柱・胴縁等に幅方向で2ヶ所に釘を打ち接着剤を併用して確実に固定するようにしてください。
- エンドマッチなしの商品で小口を付きつける場合は小口部分を斜め45度にカットし、カット部分が重なるよう釘打ちし羽目板を固定してください。(図参照)
この場合、柱・間柱・胴縁等に幅方向で2ヶ所に釘を打ち接着剤を併用して確実に固定するようにしてください。
また、小口部分の処理はコーキングで水の浸入を防ぐようにしてください。

- 無垢材のため、湿度・温度・日当たりの有無により収縮や反り等が生じる恐れがあります。環境に応じて貼り方(きつめ/ゆるめ)を調整しながら貼ってください。

※無垢羽目板外装用の施工には一液型ウレタン接着剤をご使用ください。

横 貼 り					縦 貼 り
外装用本実目透加工 MSG□(15)160(スギ) MRCG145(レッドシダー)	外装用本実突き付け加工 RWT17130(レッドウッド) MRCG135R(レッドシダー) MSSC160(焼杉) ※外装用使用の場合	外装用相決り加工 MRCGA130R(レッドシダー)	外装用鋸張り MSY□160(スギ鋸張り) MRCGY120R(レッドシダー)	外装用南京下見 RWB25180(レッドウッド)	エンドマッチなし RWT17130 MRCG145 MSG□(15)160 MRCG135R MRCGA130R

その他ご不明な点がございましたら、当社または当社の営業担当者までお問合せください。



天龍木材株式会社

〒438-0207 静岡県磐田市宮本350
TEL0538-66-1125